

1. 事業場の名称（屋号） \_\_\_\_\_

2. 設置する事業場（○をつけること。）

ア ガソリンスタンド

イ 自動車整備工場（自動車販売会社に併設されるものを除く。）

ウ 自動車販売会社

3. 設置する事業場の概要（その事業場が支店、出張所等であるときは、ア、及びイについては、会社全体の概要について記入すること。また、自動車整備工場、及び大規模な自動車整備施設（車検整備を行える程度）を設置する自動車販売会社については、エの設問にも答えること。）

ア 資本金 \_\_\_\_\_ 円

イ 従業員数 \_\_\_\_\_ 人

ウ 作業時間 a \_\_\_\_\_ 時 \_\_\_\_\_ 分～ \_\_\_\_\_ 時 \_\_\_\_\_ 分まで b 終日

エ 屋内作業場、及び屋外作業場（自動車整備を行う作業場）の面積

屋内作業場 \_\_\_\_\_ m<sup>2</sup> 屋外作業場 \_\_\_\_\_ m<sup>2</sup>

4. 洗車機の構造（カタログを添付する場合は、本項の設問には回答不要）

- ア 製造会社名 \_\_\_\_\_
- イ 機械寸法 全幅 \_\_\_\_\_ × 全高 \_\_\_\_\_ × 奥行 \_\_\_\_\_
- ウ 標準洗車水量 \_\_\_\_\_ L/台
- エ 標準洗車時間 \_\_\_\_\_ 分/台

5. 洗車機を新たに設置する場合は、その工期

\_\_\_\_\_年 \_\_\_\_\_月 \_\_\_\_\_日 ~ \_\_\_\_\_年 \_\_\_\_\_月 \_\_\_\_\_日

6. 汚水の処理施設（以下、油水分離槽）の構造

原則として、ガソリンスタンドにおいては、洗車機、及び床（たたき）用として個別に油水分離槽を設置すること。自動車整備工場においても、屋外作業場が比較的広い面積を有する場合は同様とする。

- ア 洗車機用 主要寸法 \_\_\_\_\_ × \_\_\_\_\_ × \_\_\_\_\_ 槽 m<sup>3</sup>
- イ 床 用 主要寸法 \_\_\_\_\_ × \_\_\_\_\_ × \_\_\_\_\_ 槽 m<sup>3</sup>
- ウ 床 用 主要寸法 \_\_\_\_\_ × \_\_\_\_\_ × \_\_\_\_\_ 槽 m<sup>3</sup>

7. 油水分離槽を含む場内から発生する土砂、及び廃油等廃棄物の処理

- ア 推定発生廃棄物量 \_\_\_\_\_ Kg/月
- イ 廃棄物の処理方法 a 産業廃棄物として委託処分  
委託業者名 \_\_\_\_\_
- b その他の処分  
処分の詳細 \_\_\_\_\_

8. 油水分離槽を新たに設置する場合は、その工期

\_\_\_\_\_年\_\_\_\_月\_\_\_\_日 ~ \_\_\_\_\_年\_\_\_\_月\_\_\_\_日

9. 推定排除下水量、及び新たに排水設備の設置の工事を行う場合には、下水  
排除予定年月日

\_\_\_\_\_m<sup>3</sup>/日 \_\_\_\_\_年\_\_\_\_月\_\_\_\_日

10. 排除下水の水質

ア pH（水素イオン濃度） \_\_\_\_\_ 基準値 5～9 [－]

イ ノルマルヘキサン抽出物質質量（鉱物油） \_\_\_\_\_ 基準値 5 [mg/L]

11. 必要添付書類

ア 事業場付近の見取り図（明細地図コピー可）

イ 油水分離槽の構造図

ウ 洗車機、油水分離槽、取り付けます、構造物（建物等）、及び排水  
の導水方法を示した平面図（配置図）（汚水の排除系統は赤、雨水の  
排除系統は青で示すこと。）

エ 「12. その他」の但し書きに該当する事業場においては、汚水ま  
す及び雨水ます接続に係わる配管詳細図

## 12. その他

ガソリンスタンド、及び野外の作業面積が大きい自動車整備工場の床排水は、原則として雨水を含め汚水ますに接続すること。

但し、分流式排水区域内の当該事業場については、豪雨時における床排水の一部を雨水ますに導水できる構造とすること。（要、下水道業務課排水設備担当との協議）

### 本届出記入者

ア 会社名 \_\_\_\_\_  
イ 氏 名 \_\_\_\_\_  
ウ 連絡先 Tel \_\_\_\_\_